

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	1 家庭における男女共同参画を推進するための啓発活動の充実 4111
事業名	家事・子育て・介護に関する男性対象講座の実施
事業内容	男性が家庭と仕事を両立し、生き生きと活動していくことができるよう、男性対象の家事・子育て・介護に関する講座を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・男性セミナー「お父さん応援講座プログラム」を2回実施。                  「パパと子どもの親子クッキング! ~ パパッとパパクッキング!」開催。(7月30日、講師:ピーボ國本(調理師免許を持つ現役イクメンディレクター)、受講者24人)                  「夫婦間のグッド・コミュニケーション~ママともしっかり方法教えます~」開催。(9月17日、講師:久保志保(兵庫大学健康化学部看護学科) 和田憲明(NPO法人ファザーリング・ジャパン)、受講者9人)</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・男性セミナー「シニア男性のための料理教室」を実施。(8月4日開催、講師:小寺純子(尼崎在宅栄養士会)、受講者17人)</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか																	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。                  固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。                  対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。                  文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。                  (その他の特記事項)</p> <p>男性が家庭と仕事を両立し、生き生きと活動していくことができるよう、男性対象の家事・子育て・介護に関する講座を実施している。</p>																
評価2(CHECK) 数値目標																	
目標項目	家事・子育て・介護に関する男性対象講座実施数																
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>年1講座以上</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>23年度</th> <th>1講座</th> <th>22年度</th> <th>1講座</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	年1講座以上	達成年度	28年度	23年度	1講座	22年度	1講座								
目標値	年1講座以上	達成年度	28年度	23年度	1講座	22年度	1講座										
実績の評価	達成している 下回った																

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>・年齢や状況が多様な中、男性のもつ課題は何なのかを把握する必要がある。                  ・今後は把握したニーズにそった事業展開を進める。(24年度は男性の家事能力の向上をめざした料理教室を実施予定である。)</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	健康福祉局	課	健康増進課・保健センター
---	-------	---	--------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	1 家庭における男女共同参画を推進するための啓発活動の充実 4112
事業名	男性のための子育て講座の実施
事業内容	男性の育児参加を目的とした講座を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>「休日版 パパのためのマタニティセミナー」 年間2回、休日に実施。妊婦・育児体験を通して子育てに対する具体的なイメージを持ってもらい、父親・母親が共に子育てに取り組むことで、育児不安の軽減や虐待防止に繋げることを目的とする。</p> <p>&lt;対象&gt; 市内在住の妊婦とそのパートナー30組(交流会は、市内在住の乳児を持つ親10組)</p> <p>&lt;内容&gt; ・デモストレーション...排卵から出産までについて ・育児体験...夫婦共にオムツの交換やミルクの飲ませ方などを実施 ・妊婦体験...妊娠シュミレーターを使用した父親の妊婦体験 ・先輩パパ・ママとの交流会...パパ同士、ママ同士のグループにわかれ、先輩パパ、ママの出産・子育て体験談を交え質問、アドバイスを受ける。</p> <p>&lt;参加者数&gt; ・第1回目 妊婦とその夫 :25組 計48人(ママのみ参加1人、パパのみ参加1人) 先輩パパ・ママ:4組 計8人 ・第2回目 妊婦とその夫 :22組 計44人 先輩パパ・ママ:0組 計0人      年間計 妊婦とその夫:47組92人 先輩パパ・ママ:4組8人</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>「休日版 パパのためのマタニティセミナー」 前年度より内容と同様</p> <p>&lt;参加者数&gt; ・第1回目 妊婦とその夫 :23組 計46人 先輩パパ・ママ:5組 計10人 ・第2回目 妊婦とその夫 :25組 計50人 先輩パパ・ママ:4組 計8人      年間計 妊婦とその夫:48組96人 先輩パパ・ママ:9組18人</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	母子保健相談指導事業 <span style="float:right">4521</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>最近では、平日に6地域保健担当で実施されているマタニティセミナーでも、夫婦で参加が見られるようになってきた。本事業のアンケートでは、今後、父親だけの子育て交流会があれば、参加したいと回答されていた方が、参加者の75%を占めていた。これらのことから男性の育児参加が社会的にも高まっていると考えられている。 今後も、継続して事業を実施していく。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	保育課、学校教育課
---	-------	---	-----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	2 家庭教育に関する学習機会の提供
NO	4121
事業名	保育所等における保護者への啓発
事業内容	保護者が子どもに対して性別による固定的な役割分担意識で接することのないような啓発、男性の育児参加についての啓発を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>【保育課】 (公立) 保育所だよりの発行(毎月) amaえんぼう@5,100部×年4回 子育て支援事業案内@6,500枚×年1回 (私立) 保育園を運営している法人がそれぞれ策定する保育方針に基づき啓発活動を実施している。</p> <p>【学校教育課】 幼稚園の保護者会等の機会を捉えて、男女共生や男性の育児参加について啓発している。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>【保育課】 (公立) 保育所だよりの発行(毎月) amaえんぼう@5,200部×年4回 子育て支 援事業案内@6,500枚×年1回 (私立) 保育園を運営している法人がそれぞれ策定する保育方針に基づき啓発活動を実施している。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	【保育課】 amaえんぼうについては、休止とし、既存の資料を活用し子育て冊子を作成する。
課題整理	【学校教育課】 啓発資料の整理や効果的な活用方法を探っていくとともに啓発の場を増やす。

〔第2次尼崎市男女共同参画計画〕 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	2 家庭教育に関する学習機会の提供
NO	4122
事業名	子育て家庭に対する啓発
事業内容	保護者が子どもに対して男女共同参画の視点に立った家庭教育ができるよう、子育て家庭に対する講座を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつかは働きたいママのためのじぶん再発見セミナー」を実施(6/7~7/5全5回開催、受講者26人)</li> <li>・「保育ボランティアのためのスキルアップ講座」の中で&lt;男女共同参画社会における子育て&gt;を開催。(3月24日、講師:森屋裕子(尼崎市女性センター所長)、受講者:16人)</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育て期ママのほっとひといきセミナー」を実施。(6月8日~7月6日全5回開催、受講者30人)</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float: right;">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て家庭を対象とした講座はニーズが高い。講座の中で男女共同参画の視点を盛り込むようにしている。</li> <li>・今まで以上に、男女共同参画の視点を重視した講座展開をはかる。24年度は、40代前後に出産した女性のキャリア形成、子育て支援に向けた講座を実施する予定である。</li> </ul>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	経済環境局	課	しごと支援課
---	-------	---	--------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	3 育児・介護休業法の活用促進
NO	4131
事業名	国・県のパンフレットによる育児・介護休業法の活用促進
事業内容	国・県のパンフレットなどにより、育児・介護休業法の活用促進を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	厚生労働省・都道府県労働局雇用均等室からの、啓発冊子「育児・介護休業法のあらし」、パンフレット「育児休業や介護休業をすることができる期間雇用者について」、リーフレット「事業主のみなさま、次世代法が改正されました」などや、兵庫労働局中小企業次世代育成支援研究会からのパンフレット「一般事業主行動計画モデル」等をしごと支援課の掲示コーナーに設置し、来庁した就労希望者に対して啓発及び周知を図っている。
過去の 実施内容 (22年度)	厚生労働省・都道府県労働局雇用均等室からの、啓発冊子「育児・介護休業法のあらし」、パンフレット「育児休業や介護休業をすることができる期間雇用者について」、リーフレット「事業主のみなさま、次世代法が改正されました」などや、兵庫労働局中小企業次世代育成支援研究会からのパンフレット「一般事業主行動計画モデル」等をしごと支援課の掲示コーナーに設置し、来庁した就労希望者に対して啓発及び周知を図っている。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	今後も引き続き、労働センターにおいて国・県のパンフレットを活用し、多様な働き方に対する支援を行う。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	子ども青少年局	課	保育課、こども家庭支援課
---	---------	---	--------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	4 保育サービス等の提供
NO	4141 (1414) <span style="float:right">[拡充]</span>
事業名	多様な保育サービスの充実(再掲)
事業内容	保育所では、通常保育、障害児保育、延長保育、休日保育、0歳児保育等を継続実施する中で、可能な範囲で保育サービスの充実を図る。また、保育所の改築・改修を行うなど、保育環境の改善に取り組むとともに、必要に応じて定員増をするなど、待機児童の解消に努める。また、最終的に公立保育所としての役割を担う保育所では、施設整備後に0歳児保育や一時預かりなどを実施する。さらに、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病気やその回復期の児童を一時的に保護・看護する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>【保育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年3月 入所児童数6,709人(公・私)入所児童数:延べ78,867人(公・私)</li> <li>(公立)育児相談:各保育所で懇談会(個人・クラス別)、家庭訪問等の機会に適宜実施。24年3月の待機児童数 270人(南部地区64人 北部地区206人)</li> <li>・乳児保育(公立7ヶ所、法人52ヶ所)の実施。補完事業とし市内へびーホーム(3ヶ所)で実施(H24.4からは廃止)</li> <li>・一時預りの実施(法人保育園にて 23園 / 16,089人)。延長保育の実施(公立29ヶ所、法人52ヶ所の81箇所にて / 128,351人)</li> </ul> <p>【こども家庭支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内2か所の医療機関に病児保育室を設置している。それぞれの医療機関において診療を受けたうえで、病児保育室で保育士や看護師から保育・看護を受ける。延べ利用者数 平成23年度:2,130人(実施機関)小中島診療所キッズケアハウス&lt;尼崎市小中島3丁目13-16&gt;、高原クリニック病児保育室&lt;尼崎市南武庫之荘1丁目15-5&gt;</li> <li>中核市への移行に伴い、平成21年度より補助金の割合が変更した。(県2/3 国1/3)</li> </ul>
過去の実施内容(22年度)	<p>【保育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年3月 入所児童数6,702人(公・私)入所児童数:延べ78,421人(公・私)</li> <li>(公立)育児相談:各保育所で懇談会(個人・クラス別)、家庭訪問等の機会に適宜実施。23年3月の待機児童数 102人(南部地区19人 北部地区83人)</li> <li>・乳児保育(公立7ヶ所、法人52ヶ所)の実施。補完事業とし市内へびーホーム(3ヶ所)で実施。法人保育園の中規模改修補助(0園)</li> <li>・一時預りの実施(法人保育園にて 23園 / 15,649人)。延長保育の実施(公立29ヶ所、法人52ヶ所の81箇所にて / 127,851人)</li> </ul> <p>【こども家庭支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内2か所の医療機関に病児保育室を設置している。それぞれの医療機関において診療を受けたうえで、病児保育室で保育士や看護師から保育・看護を受ける。延べ利用者数 平成22年度:2,059人(実施機関)小中島診療所キッズケアハウス&lt;尼崎市小中島3丁目13-16&gt; 高原クリニック病児保育室&lt;尼崎市南武庫之荘1丁目15-5&gt;</li> <li>中核市への移行に伴い、平成21年度より補助金の割合が変更した。(県2/3 国1/3)</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。</p> <p>固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</p> <p>対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</p> <p>文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。</p> <p>(その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	延長保育								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>2,454</td> <th>達成年度</th> <td>23年度</td> <th>22年度</th> <td>2,583</td> <th>21年度</th> <td>2,108</td> </tr> </table>	目標値	2,454	達成年度	23年度	22年度	2,583	21年度	2,108
目標値	2,454	達成年度	23年度	22年度	2,583	21年度	2,108		
実績の評価	<p>達成している 下回った</p> <p>目標値の値は実人数である。</p>								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>【保育課】</p> <p>国の制度設計に即しつつ、本市の状況に応じた「保育が必要な児童」の受け入れ整備を図る</p>
課題整理	<p>【こども家庭支援課】</p> <p>保護者の子育てと就労の両立を支援する取組として継続するとともに、積極的なPRに取り組む。</p> <p>現在の実施場所は2か所とも北部地域にあり、利用者の利便性の向上を図るためには、他の地域において実施施設を増やすことが必要であり、引き続き次世代育成支援対策推進行動計画に計上している1か所の増設に向けて取り組む。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	子ども青少年局	課	子ども家庭支援課
---	---------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	4 保育サービス等の提供
	4142
事業名	ファミリーサポートセンター運営事業
事業内容	子育てで家庭の負担軽減を図るために、アドバイザーを設置して、会員登録している育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人とをコーディネートすることにより、地域の支えあいによる子育て支援を推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>「子育てを援助してほしい人」と「子育てを援助したい人」を会員として、地域で互いに子育てを支え合う仕組みを構築する。登録やコーディネートについては社会福祉協議会においてアドバイザーを配置し、事業の円滑化を図るとともに関係機関との調整を行う。 (利用料金)1時間 800円～900円 (実績) 平成23年度:会員数 1,233人(依頼会員880人、協力会員285人、依頼・協力会員68人)、件数 2,177件 (平成23年度実績内訳) 保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり:534件 保育施設までの送迎:175件 放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり:412件 学校の放課後の子どもの預かり:5件 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり:38件 買物等外出の際の子どもの預かり:106件 放課後児童クラブの迎え:219件 その他:688件</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>「子育てを援助してほしい人」と「子育てを援助したい人」を会員として、地域で互いに子育てを支え合う仕組みを構築する。登録やコーディネートについては社会福祉協議会においてアドバイザーを配置し、事業の円滑化を図るとともに関係機関との調整を行う。 (利用料金)1時間 800円～900円 (実績) 平成22年度:会員数 1,033人(依頼会員716人、協力会員258人、依頼・協力会員59人)、件数 2,540件 (平成22年度実績内訳) 保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり:454件 保育施設までの送迎:114件 放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり:488件 学校の放課後の子どもの預かり:48件 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり:27件 買物等外出の際の子どもの預かり:166件 放課後児童クラブの迎え:408件 その他:835件</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	ファミリーサポートセンター運営事業費 <span style="float:right">3D7G</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>地域で支え合い子育てを支援するための有効な取組であり、今後とも市報等の紙媒体による定期的な情報発信を行うとともに、ホームページにおいて関連事業としてリンクさせるなど、情報を求める側の視点に立ったより分かりやすい情報発信を行い、登録会員数や利用件数の更なる増加を図る。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	こども青少年局	課	こども家庭支援課
---	---------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	4 保育サービス等の提供
NO	4143
事業名	地域での子育て支援
事業内容	子育てに関する悩みや不安を軽減し、安心して子育てができる環境を創出するため、公立保育所の園庭開放やつどいの広場など、親子が気軽に集まり仲間づくり及び情報交換ができる交流の場を身近な地域に設置する。また、保護者の育児への負担感を軽減するため、つどいの広場等で一時預かり事業を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>【つどいの広場事業】 平成18年度から、主に乳幼児とその保護者が気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができる交流の場を身近な地域に設置する。 &lt;設置箇所数と延べ利用者数&gt; 平成23年度:6か所・36,745人</p> <p>【一時預かり事業】 平成23年度から、子育ての負担感の軽減のため、一時預かり事業をつどいの広場に併設し実施する。 &lt;設置箇所数と延べ利用実績&gt; 平成23年度(年度途中(平成23年9月25日)開所):1か所・111人、231.5時間</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>【つどいの広場事業】 平成18年度から、主に乳幼児とその保護者が気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができる交流の場を身近な地域に設置する。 &lt;設置箇所数と延べ利用者数&gt; 平成22年度:5か所・29,488人</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	あまがさきキッズサポーターズ支援事業費 <span style="float:right">3D87</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>子育てしやすい環境づくりを一層推進するため、引き続きつどいの広場を年次的に順次増設し、子育て支援の充実を図るとともに、関係機関と連携する中で、子育て支援に関する情報の収集・発信を図る。また、新たに設置するつどいの広場においては、一時預かり事業を併せて実施していく。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	子ども青少年局	課	子ども家庭支援課
---	---------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	4 保育サービス等の提供
NO	4144
事業名	すこやかプラザにおける子育て支援事業の充実
事業内容	在宅で子育てをしている保護者とその子どもが気軽に交流できる拠点として子育て支援ゾーンパルを運営するとともに、子育て支援に関する講座やイベントを実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>1 実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年4月1日から指定管理者制度を導入</li> <li>指定期間 平成21年4月1日～平成24年3月31日(3年間) 2期目</li> <li>指定管理者 特定非営利活動法人子どものみらい尼崎</li> <li>平成24年4月1日～平成29年3月31日(5年間)の指定管理者 特定非営利活動法人子どものみらい尼崎</li> </ul> <p>2 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業開始年度 平成12年6月</li> <li>施設面積 1,170.68㎡</li> </ul> <p>3 事業内容、実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援ゾーンPAL (延べ利用者数) 平成23年度:23,320人</li> <li>子育て支援事業 (実施回数、利用者数) 平成23年度:26回766人</li> <li>多目的ホール (利用状況) 平成23年度:1,550件48.0%</li> <li>すこやか住まい体験館 (利用者数) 平成23年度:551人</li> </ul>
	過去の実施内容(22年度)

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	すこやかプラザ指定管理者管理運営事業費 <span style="float:right">303K</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。</p> <p>固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</p> <p>対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</p> <p>文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。</p> <p>(その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	定期的なアンケート調査等を実施し、利用者ニーズの把握に努める中で、より利用者のニーズに即した事業展開を図る。また、すこやか住まい体験館廃止後のスペースを有効に活用し、利用者が気軽に集い交流できるロビーやランチスペース等を確保するとともに、一時預かり事業を実施するなど、子育て支援機能のさらなる充実を図る。
課題整理	

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	こども青少年局	課	児童課
---	---------	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	4 保育サービス等の提供
NO	4145
事業名	<b>放課後児童健全育成事業(児童ホーム)・児童育成環境整備事業(こどもクラブ)の実施</b>
事業内容	小学生の健全育成のため、小学校低学年の留守家庭児童については、「児童ホーム」において、放課後、安全で衛生的な環境の中で、遊びや生活指導などを行う。また、全児童対象の「こどもクラブ」において、安全で安心な遊び場の提供と異年齢児童の交流の場を提供する。

実施内容(DO)	
実施内容	小学生の健全育成のため、小学校低学年の留守家庭児童については、「児童ホーム」において、放課後、安全で衛生的な環境の中で、遊びや生活指導などを行う。また、全児童対象の「こどもクラブ」において、安全で安心な遊び場の提供と異年齢児童の交流の場を提供する。
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童ホーム 45ホーム 1,857人入所(H22.4.1) 待機児童数83人 立花、武庫庄児童ホーム(40人 60人)待機児童解消のためのプレハブ新築 70暫定(明城、名和、塚口、武庫東、園和、園和北児童ホーム) 弾力化(竹谷、金楽寺、長洲、浜、大島、立花西、立花北、尼崎北、武庫南、園田南、小園児童ホーム) 児童育成料 月額0円～10,000円</li> <li>こどもクラブ 43クラブ 延べ参加者 244,383人</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	児童ホーム事業・児童育成環境整備事業

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。                  固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。                  対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。                  文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。                  (その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標							
目標項目							
目標・実績	目標値		達成年度	年度	23年度		22年度
実績の評価	達成している 下回った						

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	保護者が働くために安心して預けられ、児童にとっても安心して遊び、学べる快適空間を創造してあげる。また、保護者の就労状況の変化に対応すべく、児童ホーム開所時間の延長を行っていく。
課題整理	・24年度より実施する中での児童ホーム入所時間延長の検証、学校現場との連携、地域のボランティア、NPO、大学等との連携による取り組み

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	健康福祉局	課	障害福祉課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向NO	5 障害者・高齢者の介護者負担の軽減
	4151 (1511)
事業名	「尼崎市障害者計画・障害福祉計画」の推進(再掲)
事業内容	障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図る。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームヘルプ(延べ人数 22,738 人 延べ時間553,610 時間)</li> <li>・ショートステイ(延べ人数 2,542 人 延べ日数 14,714 日)</li> <li>・一時保護(延べ人数 29 人 延べ日数 宿泊 113 日 日中 0 回)</li> <li>・児童デイサービス(〔自立支援対象分〕延べ人数1,554 人 延べ回 6,849 回)</li> <li>・訪問入浴 延べ人数 674 人</li> <li>・地域生活訓練事業(チャレンジホーム) 実人数 151 人 箇所(市内 4箇所、市外 1箇所)</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームヘルプ(延べ人数20,940人 延べ時間515,317時間)</li> <li>・ショートステイ(延べ人数1,928人 延べ日数11,545日)</li> <li>・一時保護(延べ人数21人 延べ日数 宿泊133日 日中0回)</li> <li>・児童デイサービス(〔自立支援対象分〕延べ人数674人 延べ回数2,707回)</li> <li>・訪問入浴 延べ人数 599人</li> <li>・地域生活訓練事業(チャレンジホーム) 実人数163人 5箇所(市内4箇所、市外1箇所)</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	障害者自立支援法等に基づく障害福祉サービスの充実

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	障害者自立支援法の施行により、サービス利用の向上が図られた一方で、専門的な職員や介護従事者の確保や障害の種類やサービス内容の違いに各々対応する事業所の確保が課題となる。また、入所施設や入院からの地域移行を推進するためには、夜間・休日における支援員の確保や緊急時におけるバックアップ体制が課題となっている。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	健康福祉局	課	介護保険事業担当
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	5 障害者・高齢者の介護者負担の軽減
NO	4152
事業名	介護保険制度の普及
事業内容	介護保険制度に対する市民の理解を深めるため、広報を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>広報誌の発行、パンフレットの配布を通じ、介護保険制度の概要・手続き等についてわかりやすく市民に周知し、制度への理解を深める。</p> <p>1 広報誌(あまがさき介護保険だより)の発行(6月)          市内一戸別配布 222,000部          公共施設窓口設置 7,000部          点字版・カセットテープ版の作成・配付(点字85、カセット130)</p> <p>2 制度周知用パンフレットの購入          ・窓口設置による配布 50,000部</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>1 広報誌(あまがさき介護保険だより)の発行(6月)          市内一戸別配布 219,000部          公共施設窓口設置 7,000部          点字版・カセットテープ版の作成・配付(点字85、カセット130)</p> <p>2 制度周知用パンフレットの購入          ・窓口設置による配布 20,000部</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	介護保険制度普及啓発事業費

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。          固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。          対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。          文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。          (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	より一層理解を深めることで、適正・円滑に介護保険制度を運用するとともに、介護を必要とする人が制度を有効に利用できるよう、今後も普及啓発を進めていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	健康福祉局	課	高齢介護課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	1 家庭と仕事の調和の推進と支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	5 障害者・高齢者の介護者負担の軽減
NO	4153
事業名	介護保険施設の整備
事業内容	介護保険施設の整備充実を図る。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>「高齢者が尊厳を持ちながら、安心して多様な暮らし方を選択できる地域社会の構築」を基本理念とし、高齢者の保健福祉に関する事業全般や、介護保険制度を円滑に実施していくために介護サービスの見込み量などを定めた「高齢者保健福祉計画・介護保険福祉計画」により、地域密着型サービス及び特別養護老人ホーム等の公募、指定を行った。</p> <p>[23年度実績(指定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)・・・3箇所</li> <li>・認知症対応型通所介護・・・4箇所</li> <li>・特別養護老人ホーム・・・1箇所</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>「高齢者が尊厳を持ちながら、安心して多様な暮らし方を選択できる地域社会の構築」を基本理念とし、高齢者の保健福祉に関する事業全般や、介護保険制度を円滑に実施していくために介護サービスの見込み量などを定めた「高齢者保健福祉計画・介護保険福祉計画」により、地域密着型サービス及び特別養護老人ホーム等の公募、指定を行った。</p> <p>[22年度実績(指定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)・・・1箇所</li> <li>・認知症対応型通所介護・・・1箇所</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	特別養護老人ホーム等整備促進事業・特別養護老人ホーム等整備事業費・地域介護拠点整備事業・特別養護老人ホーム等整備法人選定委員会

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。                  固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。                  対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。                  文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。                  (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>平成24～26年度を計画期間とする第5期介護保険事業計画に定める施設数の整備を目指し、地域密着型サービスに関しては、今後も引き続き国・県等の整備補助を可能な限り活用しながら整備促進を図っていく。また、特別養護老人ホームについても市の整備補助を引き続き実施していくとともに、市有地の活用等の事業者の参入しやすい公募について検討していく。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	2 男女共同参画に取り組む事業者の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	1 事業者の取組みへの支援
NO	4211 <span style="float:right">【拡充】</span>
事業名	事業者表彰制度の充実
事業内容	男女共同参画社会づくりに積極的に取り組む市内の事業者を募集・選定し、表彰を行う。被表彰事業者を積極的に紹介するとともに、インセンティブについて検討する。

実施内容(DO)	
実施内容	3団体を表彰 ・皇漢堂製薬株式会社 ・株式会社セツナン ・メイン・フーズサービス株式会社
過去の 実施内容 (22年度)	3団体を表彰 ・栄興電機工業株式会社 ・株式会社 栄水化学 ・山村倉庫株式会社

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	男女共同参画社会づくり関係事業 <span style="float:right">1D1S</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	男女共同参画推進事業者表彰団体数								
目標・実績	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>目標値</th> <td>10 団体</td> <th>達成年度</th> <td>24~28 年度</td> <th>23年度</th> <td>3団体 (23年度)</td> <th>22年度</th> <td>6 団体 (19~22 年度)</td> </tr> </table>	目標値	10 団体	達成年度	24~28 年度	23年度	3団体 (23年度)	22年度	6 団体 (19~22 年度)
目標値	10 団体	達成年度	24~28 年度	23年度	3団体 (23年度)	22年度	6 団体 (19~22 年度)		
実績の評価	達成している 下回った								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	・制度の認知度とともに事業の波及効果を高めるため、商工会議所からの推薦に基づき被表彰事業者選定を行っている現行の表彰制度から、一定の基準を満たしている事業者を男女共同参画推進事業者として認定し、認定事業者へのインセンティブを考慮した制度への変更を検討していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	経済環境局	課	しごと支援課
---	-------	---	--------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	2 男女共同参画に取り組む事業者の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	2 働く男女や企業・事業主・労働団体に対する啓発
NO	4221
事業名	国・県のパンフレットの活用等、機会をとらえての啓発
事業内容	ワーク・ライフ・バランスの確立に向けて、企業人権・同和教育合同研究会や尼崎市技能職団体連絡協議会、尼崎労働者福祉協議会の会報等に国・県のパンフレットを封入するとともに、必要に応じて、理事会や研修会等において講演を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>企業内における人権問題の正しい理解と認識を深め、早期解決を図るための事業として、                  企業人権・同和教育合同研究会において、                  ・新任者研修会にて大阪人権博物館(リパティおおさか)を施設見学し、男女共同参画についての学習を行った。                  ・人権問題講演会として、啓発映画「セクハラになる時、ならない時」を鑑賞し、「職場の人権～セクシャルハラスメント」の講演会を実施した。                  ・企業内人権教育主管者講座として、「企業のメンタルヘルス対策～快適職場づくりのために」の講座を開催した。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>企業内における人権問題の正しい理解と認識を深め、早期解決を図るための事業として、                  企業人権・同和教育合同研究会において、                  ・新任者研修会にて大阪人権博物館(リパティおおさか)を施設見学し、男女共同参画についての学習を行った。                  ・人権問題講演会として、啓発映画「セクシャルハラスメント」を鑑賞し、「セクシャルハラスメント」の講演会を実施した。                  ・企業内人権教育主管者講座として、「メンタルヘルスについて」の講座を開催した。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	企業内人権研修推進事業 <span style="float:right">502A</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。                  固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。                  対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。                  文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。                  (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>人権を取り巻く社会環境の変化や多様化する人権課題に的確に対応するために、今後も引き続き、各種研修・講演会などを実施すると共に、会員企業に対し人権問題に関する情報や資料の提供を行い、自主的な事業所内研修を促進する。</p>

〔第2次尼崎市男女共同参画計画〕 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	2 男女共同参画に取り組む事業者の支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	2 働く男女や企業・事業主・労働団体に対する啓発
NO	4222
事業名	事業者に対する啓発の実施
事業内容	商工会議所と連携して講座等を実施するなど、事業者に対して男女共同参画の啓発を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	・指定管理者による事業者への情報提供
過去の 実施内容 (22年度)	・指定管理者による事業者への情報提供

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float: right;">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>達成している 下回った</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度	達成している 下回った				
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
達成している 下回った											
実績の評価											

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	・商工会議所と連携した事業者対象の講座企画等はないが、商工会議所等関係機関に講座情報を提供している。 ・今後は講座企画の可能性について検討する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	2 男女共同参画に取り組む事業者の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	2 働く男女や企業・事業主・労働団体に対する啓発
NO	4223 (4411)
事業名	男女共同参画推進員(企業等)の活動の促進
事業内容	身近な地域・職場など様々な場で、男女共同参画に関する講座や相談窓口等の情報提供を行う推進員に対する支援を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>(23年度から継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進員が所属している企業等において、個別に啓発活動を実施。</li> <li>・&lt;森永製菓(株)塚口工場での取り組み&gt;</li> <li>産休・育児休業明け復職者向けに職場復帰プログラムを実施</li> <li>情報提供として社内報の発送</li> <li>・&lt;(株)栄水化学での取り組み&gt;</li> <li>再就職に向けてチャレンジする方に、尼崎市主催 “しごと塾”にて講演、労働相談、トライワルワークの受け入れ。女性の職場復帰支援(再雇用)、各種資格取得支援のための社内学習会の実施</li> <li>・&lt;尼崎商工会議所&gt;</li> <li>男女共同参画社会づくりに向けて情報を提供</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3期推進員15人を委嘱(尼崎商工会議所推薦3人、経営者協会1人、関西国際大学3人、公募市民8人)</li> <li>・推進員が所属している企業等において、個別に啓発活動を実施。</li> <li>・推進員対象の研修会において「ワーク・ライフ・バランスを考える」(事例紹介:松本久晃(㈱栄水化学代表取締役社長))を実施。</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	男女共同参画社会づくり関係事業 <span style="float:right">1D1S</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。          固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。          対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。          文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。          (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	企業等に所属する推進員への支援としては、推進員研修会開催や情報提供に止まっている。支援方法、提供情報内容を改善する必要がある。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	2 男女共同参画に取り組む事業者の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	3 職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止啓発
NO	4231 (1132) (4323)
事業名	女性センターにおける相談の充実(再掲)
事業内容	子育てや介護、家族や夫との関係など女性が抱える様々な問題について弁護士、フェミニストカウンセラーによる相談を充実する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性センターの相談員による相談(全体1,572件 うちDV206件)             <ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談1,039件(月・水・金:10~12、13~16、18~20時)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>(10月から水・金・土に変更、時間は変更なし)</li> </ul> </li> <li>面接相談 463件(火・木:10~12、13~16時、火:18~20時)</li> <li>法律相談 70件(第1・3週の木:18~20時 第3土:14~16時)</li> </ul> </li> <li>DV被害女性のためのグループカウンセリング             <ul style="list-style-type: none"> <li>6回 参加者数7人</li> <li>(平成24年1月14日~3月24日 第2・4土)</li> </ul> </li> <li>母との関係に悩む女性のためのグループカウンセリング             <ul style="list-style-type: none"> <li>(有料)4回 参加者数11人</li> <li>(平成24年2月12日~3月25日 第2・4日)</li> </ul> </li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	女性センターの相談員による相談(全体1,753件 うちDV260件) <ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談1,161件(月・水・金:10~12、13~16、18~20時)</li> <li>面接相談 502件(火・木:10~12、13~16時、火:18~20時)</li> <li>法律相談 90件(第1~3週の木:18~20時)</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。            固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。            対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。            文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。            (その他の特記事項)</p> <p>複雑・多様化する社会情勢の中、女性が抱えるさまざまな悩みや問題を解決するためあらゆる相談に応じる事業であることから、対象を女性のみとしている。</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	DVや性被害に遭った女性に寄り添い、その傷つきから回復していけるように支援を続けていくことが、男女共同参画の実現に必要な取り組みであるため、今後もさらに充実を図っていく必要がある。 昨年度はじめた「グループカウンセリング」には大きな効果が認められるので、今後は、自助グループとしての活動を進めるための援助をしていく予定である。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	2 男女共同参画に取り組む事業者の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	3 職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止啓発 4232
事業名	再就職準備講座での啓発
事業内容	再就職準備講座等において、働くために必要な法知識等の普及に努める。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・再就職支援セミナーを開催し、自立をめざす女性の支援に努めた。          「いつかは働きたいママのための再就職セミナー」開催。(6月28日、講師：植松規子(ハローワーク尼崎マザーズハローワーク相談員)、受講者41人)          「働きづらさに悩む若い女性のためのパソコン＆仕事準備講座」開催。(前期8月2日～8月30日 後期11月2日～12月9日 各11日間(21コマ)、受講者 前期14人(のべ294人) 後期11人(のべ231人)          「経済的に困難な状況にある女性のための地域展開研修」開催。(12月13日、受講者16人)          「女性のための再就職集中セミナー ～就勝つ！のチカラをつけよう～」開催。(2月18日、受講者：18人)          「プレゼンテーション講座 ～伝える力を磨く～」開催。(3月10日、受講者14人)</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・再就職支援セミナーを開催し、自立をめざす女性の支援に努めた。特に「女性のための再就職セミナー」採用ゲットのノウハウとパート労働法」(受講者22人)では、兵庫労働局雇用均等室長が労働基準法やパート労働法について説明した。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。          固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。          対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。          文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。          (その他の特記事項)</p> <p>自立をめざす女性の支援に努めている。</p>

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度	
実績の評価	達成している 下回った					

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>[課題]          ・労働をめぐる実際の状況が厳しい中であるが、ワークライフバランスの推進は、男女共同参画にとって重要な課題である。啓発の分野でどのように実効性を出していけるかが課題である。</p>
課題整理	<p>[今後の方向性]          ・今後は就労している女性対象の再就職支援セミナーを開催していくのに合わせ、法知識等の普及に取り組んでいく。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	3 女性の再就職・継続就労の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	1 職業能力開発の機会の提供と充実
NO	4311
事業名	各種資格取得講座の実施
事業内容	女性の就労や労働条件を有利にするため、専門的知識、技能を習得し、資格を取得するための学習機会を提供する。

実施内容(DO)

実施内容	職業能力開発のための講座 ・チャレンジ支援パソコン講座 パソコン初心者コース(全2回2コース、受講者16人) ワード入門コース(全10回2コース、受講者44人) エクセル入門コース(全10回2コース、受講者45人) ワード初級演習コース(全7回2コース、受講者25人) エクセル初級演習コース(全7回2コース、受講者24人) ・ぱっと目を引くちらし作り講座(受講者12人) ・Word2007を使ったはがき作り講座(受講者6人) ・Word2007を使ったかんたん連絡網づくり(受講者9人) ・Word2007を使った年賀状作り講座(受講者9人) ・Word2007を使った差し込み印刷講座(受講者9人) ・パワーポイント入門講座(全4回、受講者16人) ・経済的に困難な状況にある女性のためのパソコン基礎講座(受講者10人) ・マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト資格取得講座(ワード・エクセルコース)(全9回2コース、受講者15人) ・マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト資格取得講座(パワーポイント)(全7回、受講者7人) ・日商PC検定3級資格取得講座(全20回2コース、受講者26人、合格率:(文書作成)77.8%、(データ活用)75.0%) ・医療事務管理士資格取得講座(全27回、受講者21人、合格率:85.7%) ・宅地建物取引主任者資格取得講座(全14回、受講者15人、合格率:15.4%) ・宅地建物取引主任者資格取得合格対策講座(全4回、受講者13人、合格率:15.4%) ・日商簿記検定3級資格取得講座(全10回、受講者14人、合格率66.7%) ・経理実務入門講座(全6回、受講者12人)
------	--

過去の 実施内容 (22年度)	職業能力開発のための講座 ・チャレンジ支援パソコン講座 パソコン初心者コース(全2回2コース、受講者12人) ワード入門コース(全10回2コース、受講者29人) エクセル入門コース(全10回2コース、受講者35人) ワード初級演習コース(全7回2コース、受講者10人) エクセル初級演習コース(全7回2コース、受講者23人) ・Word2007を使ったはがき作り講座(受講者11人) ・テレビエPCサポーター養成講座(全5回、受講者7人) ・ぱっと目を引くちらし作り講座(受講者15人) ・Word2007を使った年賀状作り講座(受講者13人) ・パワーポイント入門講座(全4回2コース、受講者27人) ・マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト資格取得講座(ワード・エクセルコース)(全9回2コース、受講者34人) ・日商PC検定3級資格取得講座(全20回2コース、受講者24人、合格率:(文書作成)100%、(データ活用)91.6%) ・FP技能士3級資格取得講座(全26回、受講者17人、合格率:77.7%) ・宅地建物取引主任者資格取得合格対策講座(全4回、受講者12人、合格率:16.66%) ・日商簿記検定2級資格取得講座(全16回、受講者17人、合格率28.5%) ・日商簿記検定3級資格取得講座(全10回、受講者21人、合格率50%) ・経理実務入門講座(全8回、受講者8人)
-----------------------	--

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか

男女共同 参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)  女性の就労や労働条件を有利にするための学習機会を提供している。
---------------	---

評価2(CHECK) 数値目標

目標項目	目標値	達成 年度	年 度	23年度	22年度
実績の評価	達成している  下回った				

課題整理(ACTION)

今後の 方向性	【課題】 ・講座の受講と実際の就労との結びつき、他機関との連携を強める必要がある。 ・定員に満たない講座の抜本的な見直しが必要である。 ・追跡調査を定期的に実施する。
課題整理	【今後の方向性】 ・職業訓練、追跡調査の動向を見ながら、開催講座、時間などを計画する。ハローワーク、しごと支援課などとの連携を強め、受講後の就労をサポートする。 ・23年度後期から実施をはじめた就労体験事業について、充実を図っていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	3 女性の再就職・継続就労の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	1 職業能力開発の機会の提供と充実 4312
事業名	再就職支援セミナー
事業内容	就労・起業のために必要な知識等を学び、職業能力の向上を図るための講座を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>再就職支援セミナー             <ul style="list-style-type: none"> <li>「いつかは働きたいママのための再就職セミナー」開催。(6月28日、受講者41人)</li> <li>「働きづらさに悩む若い女性のためのパソコン&amp;仕事準備講座」開催。(前期、後期で各11日間(21コマ)、受講者 前期14人(のべ294人) 後期11人(のべ231人))</li> <li>「経済的に困難な状況にある女性のための地域展開研修」開催。(受講者16人)</li> <li>「女性のための再就職集中セミナー ～就勝つ!のチカラをつけよう～」開催。(受講者:のべ36人)</li> <li>「プレゼンテーション講座 ～伝える力を磨く～」開催。(受講者:のべ28人)</li> </ul> </li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>再就職支援セミナー             <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的に困難な状況にある女性のための地域展開研修(受講者22人)</li> <li>・母子家庭等の女性のための就労支援事業(パソコン講座:全20回2コース、受講者34人、就労応援セミナー:2日間、受講者19人、キャリアカウンセリング:全14回、25人)</li> <li>・母子家庭のお母さん等のための公共職業訓練(全44コマ2コース、受講者26人)</li> <li>・女性のための再就職セミナー「採用ゲットのノウハウとパート労働法」(受講者22人)</li> </ul> </li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。              固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。              対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。              文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。              (その他の特記事項)</p> <p>主に経済的な困難を抱える女性、働きづらさに悩む若年女性を対象にした就労支援講座を企画している。</p>

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度	
実績の評価	達成している 下回った					

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講座の受講と実際の就労との結びつき、他機関との連携を検証し、実効性ある講座の開催を進める必要がある。</li> </ul>
課題整理	<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク、しごと支援課などとの連携を強め、受講後の就労をサポートする。</li> <li>昨年度に引き続き、経済的な困難を抱える女性、働きづらさに悩む若年女性を対象にした就労支援講座を企画する。23年度後半から始めた職業体験事業を充実させる。</li> </ul>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	経済環境局	課	しごと支援課
---	-------	---	--------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	3 女性の再就職・継続就労の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	2 働く女性のための相談の充実と職業紹介の実施 4321
事業名	雇用・就労相談の実施
事業内容	雇用・就労に関する一元的な相談窓口を設置し、雇用・就労の支援を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>1 雇用・就労相談(月曜日～金曜日 9時～17時) 平成23年度実績 就労相談432件 その他41件 合計473件 (1)相談員による雇用・就労における一元的な相談を実施し、必要に応じ、後述の専門相談に引き継ぐ。 (2)各種団体で実施する合同就職相談会や各種助成金・融資等に関する情報を提供する。</p> <p>2 労働相談(月曜日～金曜日 11時～16時) 平成23年度実績 141件 労働者や事業主に対し、労働相談員が電話や面談によって労働条件等の相談を実施する。 (内訳・複数選択可) 労働条件159件・労働者福祉4件・雇用9件・男女雇用機会均等1件・労働組合2件・その他16件、合計191件</p> <p>3 キャリアカウンセリング(火曜日 10～12時、木曜日 14時～17時) 平成23年度実績 75件 離職者や現在の職に不安な方に対し、産業カウンセラーによる個別相談を実施する。</p> <p>4 キャリアコンサルティング(月曜日 14時～17時、金曜日 10～12時) 平成23年度実績 86件 現在の職でのスキルアップ、転職に関する個別相談を実施する。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>1 雇用・就労相談(月曜日～金曜日 10時～17時) 平成22年度実績 就労相談254件 その他67件 合計321件 (1)相談員による雇用・就労における一元的な相談を実施し、必要に応じ、後述の専門相談に引き継ぐ。 (2)各種団体で実施する合同就職相談会や各種助成金・融資等に関する情報を提供する。</p> <p>2 労働相談(月曜日～金曜日 11時～16時) 平成22年度実績 112件 労働者や事業主に対し、労働相談員が電話や面談によって労働条件等の相談を実施する。 (内訳・複数選択可) 労働条件101件・労働者福祉5件・雇用15件・男女雇用機会均等2件・労働組合0件・その他27件、合計150件</p> <p>3 キャリアカウンセリング(火曜日 10～12時、木曜日 14時～17時) 平成22年度実績 29件 離職者や現在の職に不安な方に対し、産業カウンセラーによる個別相談を実施する。</p> <p>4 キャリアコンサルティング(月曜日 14時～17時、金曜日 10～12時) 平成22年度実績 55件 現在の職でのスキルアップ、転職に関する個別相談を実施する。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	地域雇用・就労支援事業 <span style="float:right">505V</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>男性・女性を問わず、就労希望者に対して情報提供するとともに相談に応じてきた。</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>就労希望者のニーズの多くが就職のあっせんであること、また企業側が求めるニーズから判断すると、就労相談に加えて、職業訓練や職業紹介事業の更なる充実が必要である。 特に、若年者については、就職浪人や第2新卒者の増加などが課題となっており、重点的に支援を行っていく必要があると考える。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	経済環境局	課	しごと支援課
---	-------	---	--------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	3 女性の再就職・継続就労の支援 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	2 働く女性のための相談の充実と職業紹介の実施
NO	4322 <span style="float: right;">【新規】</span>
事業名	無料職業紹介、労働関係情報の収集・提供
事業内容	雇用・就労、労働条件、スキルアップに関する情報を集約し、提供するとともに、平成23年10月からは、「尼崎市無料職業紹介窓口」を開設し、求職者一人ひとりにあった就職先を提案する等、具体的な職業紹介を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>1 行政等による各種雇用・労働施策の情報集約 しごと支援課独自のホームページ(あまJobステーション)を開設し、本市が実施する雇用・就労に関する施策のほか、職業訓練や合同就職相談会など国や県等が実施する事業についても情報を発信する。</p> <p>2 無料職業紹介(月曜日～金曜日 10時～17時) 平成23年度実績 紹介窓口相談254件 就職53件 求職申込件数148件 求人数341人 支援員が求職者一人ひとりの適性や希望を確認し、企業側の希望も踏まえて、個別丁寧な職業紹介を行う。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>行政等による各種雇用・労働施策の情報集約 しごと支援課独自のホームページ(あまJobステーション)を開設し、本市が実施する雇用・就労に関する施策のほか、職業訓練や合同就職相談会など国や県等が実施する事業についても情報を発信する。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	地域雇用・就労支援事業 <span style="float: right;">505V</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>男性・女性を問わず、求職者に対して事業周知を図ると共に職業紹介を行った。</p>

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度	
実績の評価	達成している 下回った					

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>求職者及び企業への事業周知が十分に図られているとはいえないことから、ホームページ等を活用した更なる情報の発信に努める必要がある。 また、今後はさらに求職者及び求人数の充実に図っていく必要がある。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	3 女性の再就職・継続就労の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	2 働く女性のための相談の充実と職業紹介の実施
NO	4323 (1132) (4231)
事業名	女性センターにおける相談の充実(再掲)
事業内容	子育てや介護、家族や夫との関係など女性が抱える様々な問題について弁護士、フェミニストカウンセラーによる相談を充実する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性センターの相談員による相談(全体1,572件 うちDV206件)             <ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談1,039件(月・水・金:10~12、13~16、18~20時) (10月から水・金・土に変更、時間は変更なし)</li> <li>面接相談 463件(火・木:10~12、13~16時、火:18~20時)</li> <li>法律相談 70件(第1・3週の木:18~20時 第3土:14~16時)</li> </ul> </li> <li>DV被害女性のためのグループカウンセリング 6回 参加者数7人 (平成24年1月14日~3月24日 第2・4土)</li> <li>母との関係に悩む女性のためのグループカウンセリング (有料)4回 参加者数11人 (平成24年2月12日~3月25日 第2・4日)</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	女性センターの相談員による相談(全体1,753件 うちDV260件) <ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談1,161件(月・水・金:10~12、13~16、18~20時)</li> <li>面接相談 502件(火・木:10~12、13~16時、火:18~20時)</li> <li>法律相談 90件(第1~3週の木:18~20時)</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)  複雑・多様化する社会情勢の中、女性が抱えるさまざまな悩みや問題を解決するためあらゆる相談に応じる事業であることから、対象を女性のみとしている。										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>達成している 下回った</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度	達成している 下回った				
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
達成している 下回った											
実績の評価											

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	DVや性被害に遭った女性に寄り添い、その傷つきから回復していけるように支援を続けていくことが、男女共同参画の実現に必要な取り組みであるため、今後もさらに充実を図っていく必要がある。 昨年度はじめた「グループカウンセリング」には大きな効果が認められるので、今後は、自助グループとしての活動を進めるための援助をしていく予定である。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	3 女性の再就職・継続就労の支援 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	2 働く女性のための相談の充実と職業紹介の実施
NO	4324
事業名	女性チャレンジひろば
事業内容	再就職等にチャレンジする女性を総合的に支援するため、情報提供や相談の窓口となるチャレンジひろばを実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>女性のためのチャレンジひろば事業 あまがさき女性チャレンジひろば。就労に関する情報コーナーの運営 チャレンジ相談 月7コマ(一時保育無料) 月2回 月1回(*兵庫県出前チャレンジ相談として実施) 相談件数69件。 仕事体験者の受け入れ(23年12月～24年3月) 喫茶コーナー「カフェ・トレビエ」仕事体験者4名、 情報資料室等事務体験者5人</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・チャレンジ相談 月7コマ(一時保育無料) 月2回 月1回(*兵庫県出前チャレンジ相談として実施) 相談件数73件 再就職支援セミナーとして、「経済的に困難な状況にある女性のための地域展開研修」、「母子家庭等の女性のための就労支援事業」、「母子家庭のお母さんのための公共職業訓練」、「女性のための再就職セミナー「採用ゲットのノウハウとパート労働法」」を実施。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 <span style="float:right">ID48</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>再就職等にチャレンジする女性を総合的に支援するため、情報提供や相談の窓口となるチャレンジひろばを実施している。</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	【課題】 チャレンジ相談のニーズは高いので、引き続き月7コマで実施する。
課題整理	【今後の方向性】 ・23年度後半に開始したカフェトレビエにおけるチャレンジ広場としての機能を充実させる。実際に就労に結びつような情報提供に努める。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	4 地域活動における男女共同参画の促進 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	1 市民による地域での男女共同参画の促進
NO	4411 (4223)
事業名	男女共同参画推進員(地域)の活動の促進(再掲)
事業内容	身近な地域・職場など様々な場で、男女共同参画に関する講座や相談窓口等の情報提供を行う推進員を支援する。

実施内容(DO)	
実施内容	(23年度から継続) <ul style="list-style-type: none"> <li>推進員対象の研修会を3回実施</li> <li>自主活動 自主会議10回、男女共同参画情報誌「フェミナル」への寄稿 自主企画講座「老楽セミナー」を2回実施。</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進員15人のうち市民公募8名</li> <li>推進員対象の研修会を5回実施</li> <li>自主活動 自主勉強会6回、男女共同参画情報誌「フェミナル」への寄稿</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	男女共同参画社会づくり関係事業 <span style="float: right;">1D1S</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標							
目標項目							
目標・実績	目標値		達成 年度	年 度	23年度		22年度
実績の評価	達成している 下回った						

課題整理(ACTION)	
今後の 方向性 課題整理	推進員への応募者数が減っている。24年度は社会福祉協議会からの推薦をいただいて、男女共同参画を推進したい。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	健康福祉局	課	福祉課
---	-------	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	4 地域活動における男女共同参画の促進 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向NO	2 地域社会活動等の支援と男性の参加の促進 4421
事業名	ボランティア活動への男性の参加の促進
事業内容	シニア世代も含めたボランティアの男性の参加を促進するため、男性が受講しやすいボランティア養成講座など内容を工夫していく。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録ボランティア 合計5,502人 個人登録(男性137名、女性217名)、グループ登録(男性1149名、女性3999名) &lt;平成24.3.31&gt;</li> <li>啓発広報機関誌「ゆうりん」 年12回発行 9,600部 (各800部)</li> <li>ボランティア情報誌「コーディネーター通信」 年12回発行 9,600部 (各800部)</li> <li>ボランティア保険掛金助成 4,031人 × 500円 = 2,015,500円</li> <li>援助、講師派遣</li> <li>NPOとの情報共有</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発広報機関誌「ゆうりん」 年12回発行 9,600部 (各800部)</li> <li>ボランティア情報誌「コーディネーター通信」 年12回発行 9,600部 (各800部)</li> <li>ボランティア保険掛金助成 3,611人 × 500円 = 1,805,500円</li> <li>登録ボランティア 5,076人</li> <li>援助、講師派遣</li> <li>NPOとの情報共有</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	ボランティアセンター運営事業 <span style="float:right">304A</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	ボランティア講座の一部(要約筆記入門講座等)の開催を平日から休日に変更するなど工夫をしているが、男性受講者数の大幅な増加には結びついていない。 今後も、男性が受講しやすい講座等の開催について、引き続き工夫を図っていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	市民活動推進担当
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	4 地域活動における男女共同参画の促進 <span style="float: right;">重点方針</span>
施策の方向	2 地域社会活動等の支援と男性の参加の促進
NO	4422
事業名	地域活動への男性の参加の促進
事業内容	男性が地域活動に参加し、また、性別に関わらず活動の役割分担ができるような地域コミュニティの形成と協働のまちづくりを推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	「まちづくり参加・相談窓口」を6地域振興センター内に設置し、相談に応じると共にホームページを開設している。 相談700件(まちづくり5件、一般695件) まちづくり相談人数5人中4人が男性 ホームページアクセス数 5,498件
過去の 実施内容 (22年度)	相談696件(まちづくり 37件、一般 659件) まちづくり相談人数37人中27人が男性 ホームページアクセス数 4,740件

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	協働のまちづくりの基本方向推進事業

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	一般的な市民相談窓口としての充実がまちづくりの情報発信拠点としての機能にも結びつくため、市政に関する情報の収集や、市民相談担当やコールセンターとの連携、各種データベースの活用に努め、実績を積み上げていく。
課題整理	「まちづくり参加・相談窓口」の存在があまり知られていないため、PRに努めていく。

〔第2次尼崎市男女共同参画計画〕 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	生活安全課
---	-----	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	4 地域活動における男女共同参画の促進 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重点方針</span>
施策の方向	3 消費者活動・環境保全活動の推進
NO	4431
事業名	くらしいきいき巡回講座の実施
事業内容	地域の自主活動グループに対し講師を派遣し、男女共同参画の視点に立って、消費生活に関する知識や、身近な環境問題についての講座を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くらしいきいき巡回講座 33回 973人参加</li> <li>・その他、相談事例講座(13回、806人(男性191人、女性523人、不明92人)参加)などの啓発事業も実施。</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くらしいきいき巡回講座 23回 825人参加</li> <li>・その他、相談事例講座(13回、585人(男性183人、女性398人、不明4人)参加)などの啓発事業も実施。</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	消費生活啓発事業 <span style="float: right;">741E</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。          固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。          対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。          文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。          (その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標							
目標項目							
目標・実績	目標値		達成 年度	年度	23年度		22年度
実績の評価	達成している 下回った						

課題整理(ACTION)	
今後の 方向性 課題整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男性の参加、若年層の参加の促進が課題である。</li> <li>・ 男性や若年層の参加促進も視野に入れ、消費生活に関する知識や、身近な環境問題についての講座を引続き実施する。</li> </ul>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	経済環境局	課	環境創造課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	4 ワーク・ライフ・バランスの確立
方針	4 地域活動における男女共同参画の促進 <span style="float:right">重点方針</span>
施策の方向	3 消費者活動・環境保全活動の推進
NO	4432
事業名	環境保全活動における男女共同参画
事業内容	男女共同参画の視点に立って、協働による環境学習会や環境保全活動を実施し、情報の共有化やネットワークづくりを図り、各種地域活動団体の環境活動の輪を広げる。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>あまがさき環境オープンカレッジ推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催講座 19回(うち、あまがさき環境塾7回)</li> <li>・共催講座 15回</li> <li>・尼崎市環境フォーラム</li> <li>・エコあまフェスタ2011</li> <li>・打ち水大作戦inあまがさき2011</li> <li>・尼崎の環境マップ「エコあまっぷ」の作成</li> <li>・環境情報誌「あまがさき通信」の発行</li> </ul>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>あまがさき環境オープンカレッジ推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催講座18回(うち、あまがさき環境塾5回)</li> <li>・共催講座8回</li> <li>・開校記念交流会</li> <li>・エコあまフェスタ2010</li> <li>・打ち水大作戦inあまがさき2010</li> <li>・市民が創るあまがさき環境白書「あまがさきグリーンレポート」の作成</li> <li>・環境情報誌「あまがさき通信」の発行</li> </ul>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	あまがさき環境オープンカレッジ推進事業 <span style="float:right">4N2F</span>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか

男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。          固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。          対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。          文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。          (その他の特記事項)</p> <p>あまがさき環境オープンカレッジは「環境と共生するまち・あまがさき」を育てるひとつづくりを目的に、市民・学校・企業・行政が協働し、身近な自然、地球環境問題、暮らし、まちづくりなど、環境に関連した幅広い分野の学習・体験メニューを揃えた環境の学び場であり、参加資格は「環境と人の輪ごころ」である。子どもから大人、シニア世代まで。環境に詳しい人もそうでない人もだれでも参加できる。</p>
-----------	---

評価2(CHECK) 数値目標

目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)

今後の方向性	環境学習講座の受講やイベントへの参加等を通して、市民環境活動団体の環境保全への取り組みをより多くの市民が知り、市民が主体的に地域の環境活動に参画できるようにする。
課題整理	今後は、市民自らが講座やイベントの企画運営、環境情報紙の編集等にも携わることで、環境への関心や理解をより深め、環境活動に主体的に取り組める人材を育成していく。